

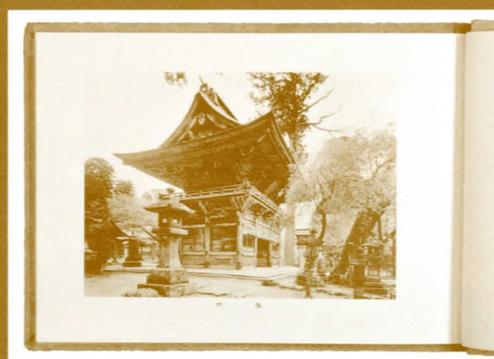
# 絵葉書—そのメディア性と記録性

写真が絵葉書となるには、いうまでもなく近代メディアとしての写真の普及があります。19世紀後半には、名刺サイズの写真カードがヨーロッパで流行します。日本でもヨーロッパにさほど遅れることなく、写真カードが普及していきました。その後、明治37年～38年の日露戦争で戦争の写真が絵葉書になり、絵葉書的一大ブームが巻き起ります。絵葉書ブームで絵葉書が広く普及すると、風景写真が絵葉書となり、観光地では風景写真の絵葉書は土産物の必須アイテムとなっていきました。そんななか、和歌山では大正写真工芸所が設立され、別府や東京に営業所をもち、全国的規模で絵葉書や写真帳を製作していました。

本展では、絵葉書の成立から普及、そして和歌山での展開を展示いたします。これらの資料をとおして絵葉書のメディア性と記録性およびデジタルアーカイブ化をとおして、より深い理解を得るべく企画しました。



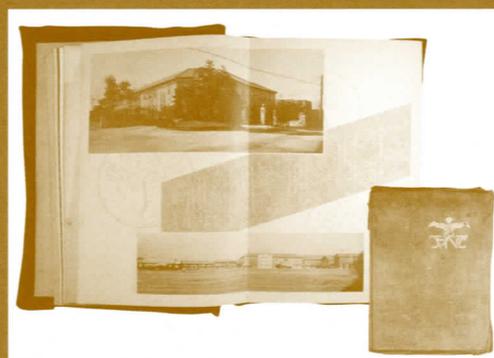
『和歌浦東照宮 宝物絵葉書』  
(大正写真工芸所) 大正 11 年 (1922)



『塩竈神社写真帖』  
(大正写真工芸所東京営業部) 昭和10年 (1935)



「大正写真工芸所社頭写真」  
(和歌山市立博物館蔵)



大正写真工芸所 昭和8年 (1933) 和歌山高等商業学校  
(現 経済学部) 卒業アルバム (経済学部蔵)



## 特別展 シンポジウム 「絵葉書—そのメディア性と記録性」

【日 時】11月24日(日) 13:30～16:00 【会 場】和歌山県民文化会館大会議室  
【入場料】無 料 主催:和歌山大学紀州経済史文化史研究所

### 懐かしい和歌山の風景を絵葉書で!

- 和歌山市立博物館 10月19日(土)～12月1日(日)  
「平成25年度秋季特別展 市電が走っていた街—開業から廃止まで」
- 和歌山県立図書館[閲覧室] 11月19日(火)～12月20日(金)  
「【郷土資料展示】 絵はがきに見る懐かしの風景」

その他  
周辺の  
展覧会